



Pandora FMS のインタフェース



From:

<https://pandorafms.com/manual/!775/>

Permanent link:

https://pandorafms.com/manual/!775/ja/documentation/pandorafms/installation/03_interface

2024/03/18 21:03



Pandora FMS のインターフェース

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)

概要

このセクションでは、Pandora FMS インターフェースの基本的な内容を説明します。

Pandora FMS ログイン画面



画面の下に、現在の Pandora FMS のバージョン番号が表示されます。中央には、コンソールに入る(ログインする)ためのユーザ名とパスワードを入力する場所およびログインボタンがあります。ログインの背景は、[カスタマイズすることができます](#)

デフォルトのアカウントは次の通りです。

- ユーザ名(ログイン): admin.
- パスワード: pandora

ログインすると、デフォルトの Pandora FMS コンソールのメインページが表示されます。Pandora FMS のセッション開始画面はカスタマイズすることができます。その方法については、[カスタマイ](#)

ズページにて説明します。

Pandora FMS メインページ

Pandora FMS のデフォルトのメインページは、システムの状態やモニタリングしている数などの情報が表示されます。スーパー管理者権限でログインした場合:

The screenshot displays the Pandora FMS main page for an administrator. The interface includes a sidebar menu, a search bar, and several dashboard widgets. The 'Pandora FMS Overview' section shows system health metrics. The 'Monitors by status' section features a pie chart with 87 normal monitors, 2 critical monitors, and 0 warning monitors. The 'Latest activity' table shows recent user actions:

User	Action	Date	Source IP	Comments
admin	Console user registration	14 m 52 s	192.168.7.47	Logged in
admin	Console user registration	14 m 52 s	127.0.0.1	Logged in

以下の項目は、変化しない静的な項目です。

- 操作メニュー
- 管理メニュー
- リンクメニュー
- ヘッダー

以下は、動的に変化します。

- ヘッダー情報
 - ユーザ情報、未読メッセージ、システムの警告など (これらは、サブセクション に表示されます)
- サイトニュース
- ウェブコンソールの最新の状態
- 一般的な基本情報

- Pandora FMS の概要:
 - サーバの状態> サーバの一般的な状態
 - 監視の状態> 監視の一般的な状態
 - モジュールの健全性> 開始されていないモジュールと、データを収集しているモジュールの一般的な状態
 - アラートレベル> アラートの一般的な状態

Pandora FMS カスタマイズページ

ワークスペース(Workspace) → ユーザ情報編集(Edit my user) にて Pandora FMS のメインページを選択できます。

UPDATE USER



Pandora

Password

Password confirmation

User ID:
admin

API Token

Administrator user

Extra info

admin@example.com

555-555-5555

Login error

Local user

Session time 0

Language

Default

Block size for pagination

Skin

None

Home screen

Default

- Default
- Visual console
- Event list
- Group view
- Tactical view
- Alert details

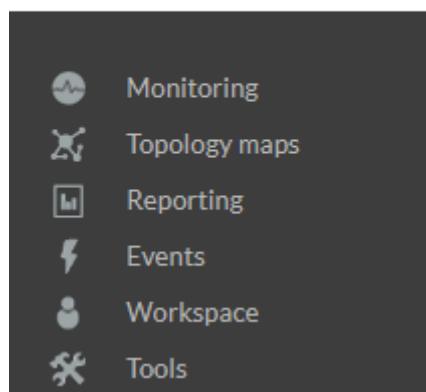


- デフォルト(Default): デフォルトの Pandora FMS メインページ
- ビジュアルコンソール(Visual console): ユーザのビジュアルコンソールを選択できます
- イベント一覧(Event list)
- グループビュー(Group view)
- モニタリング概要(Tactical view)
- アラート詳細(Alert detail)
- その他(Other): ユーザがコンソールを示す URL を入力することにより、ホームページをカスタマイズできます。例えば、エージェント詳細を表示するには `?sec=view&sec2=operation/agentes/estado_agente` です。
- ダッシュボード(Dashboard): ユーザのダッシュボードを選択できます

変更を保存するには、更新(Update) をクリックします。

操作メニュー

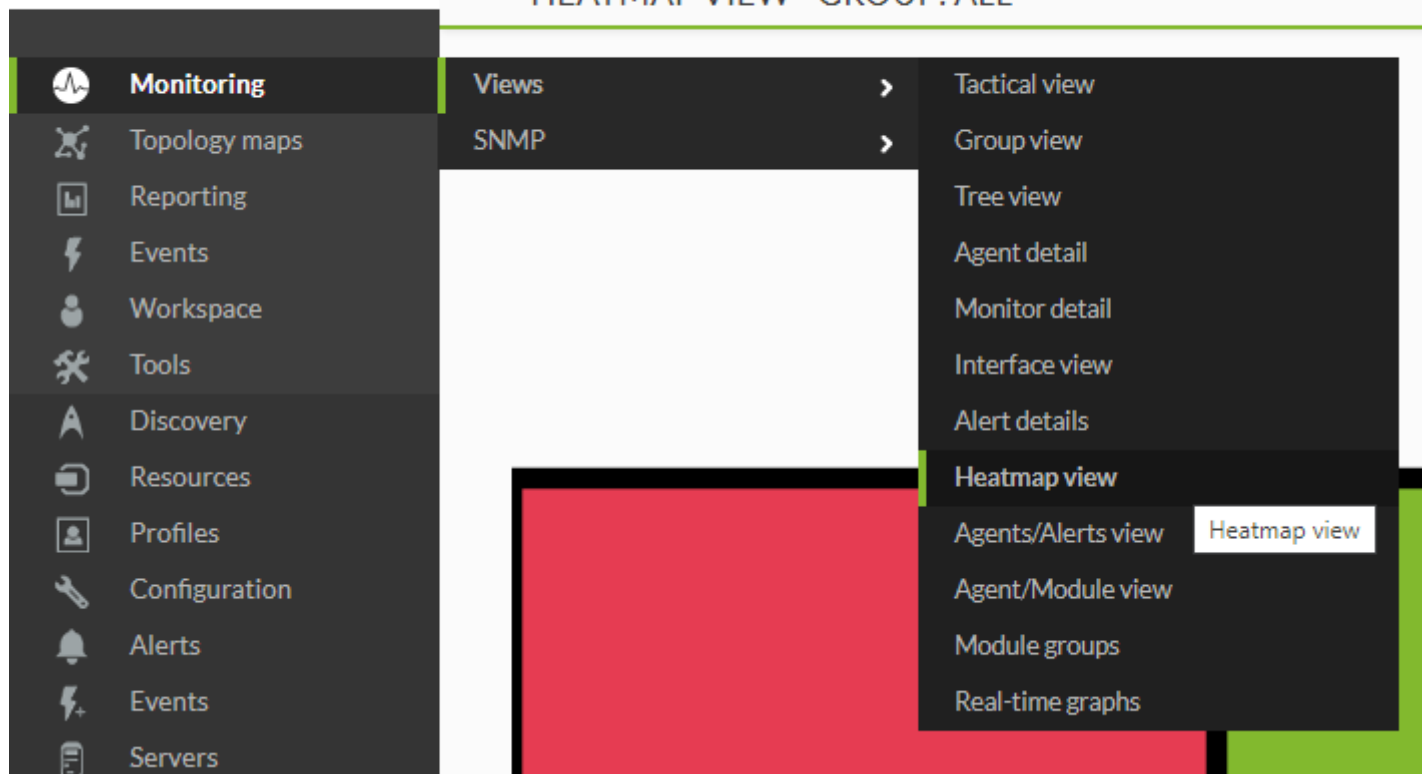
操作メニューでは Pandora FMS エージェントによってチェックしたステータスの確認や、ビジュアルマップ、ネットワークマップ、インベントリ、インシデントの参照と管理(権限がある場合) SNMP コンソール、メッセージの参照、拡張の利用などができます。



操作メニューのいくつかにはサブメニューがあり、(親)メニューを選択することにより表示させることができます。

これらの要素はすべて、情報を含む他のページにリンクしています。それらのすべてについては Pandora FMS の操作を扱う章で詳しく説明します。

ヒートマップ表示

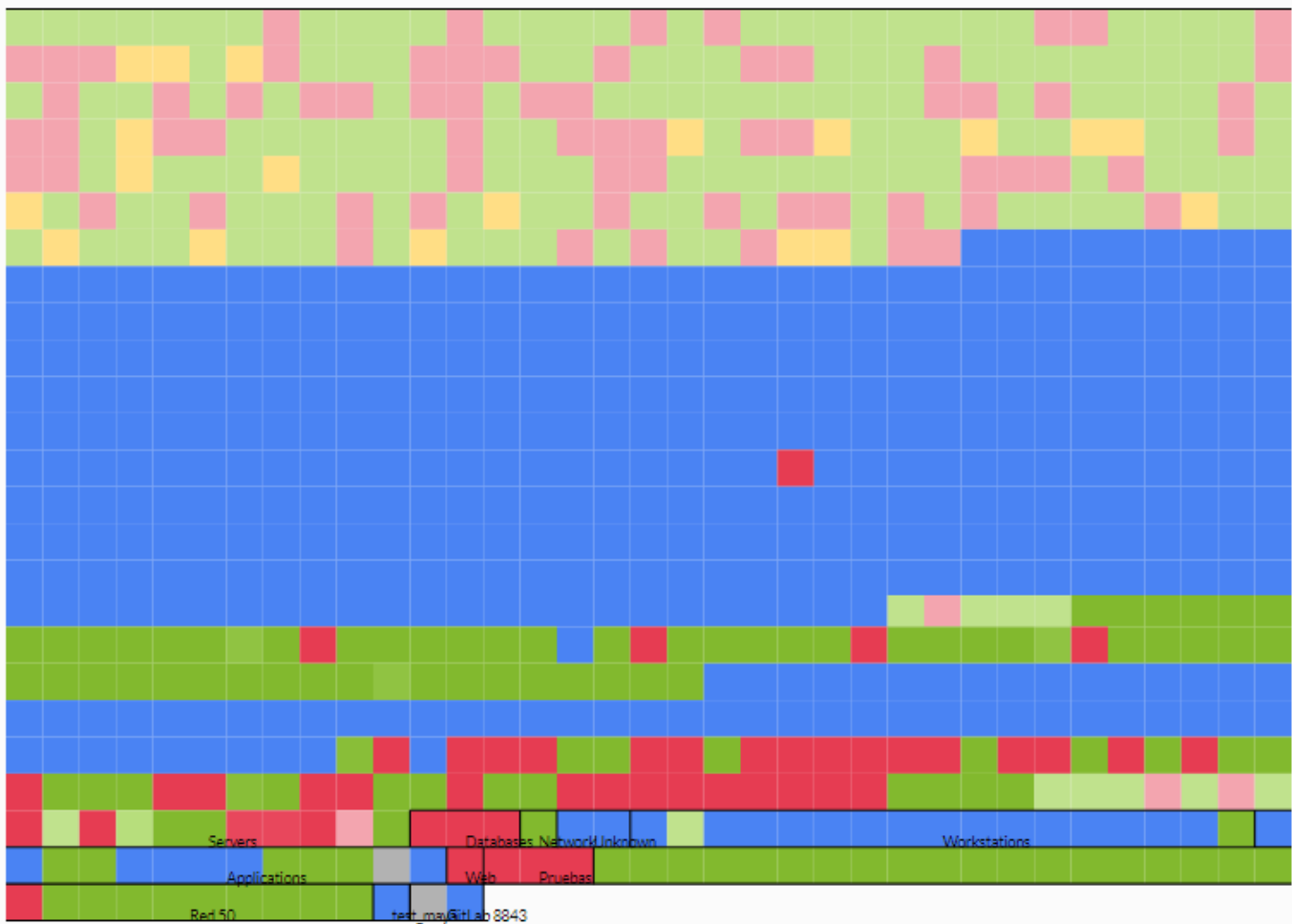
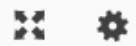


The screenshot displays the Pandorafms interface. On the left is a dark sidebar menu with the following items: Monitoring (selected), Topology maps, Reporting, Events, Workspace, Tools, Discovery, Resources, Profiles, Configuration, Alerts, Events, and Servers. The main content area is titled "Monitoring / Views" and "HEATMAP VIEW - GROUP: ALL". A dropdown menu is open under "Views", listing: Tactical view, Group view, Tree view, Agent detail, Monitor detail, Interface view, Alert details, Heatmap view (highlighted with a white box), Agents/Alerts view (with a "Heatmap view" tooltip), Agent/Module view, Module groups, and Real-time graphs. A large red rectangle is overlaid on the main content area.

モニタリング(Monitoring) → 表示(Views) → ヒートマップ表示(Heatmap view) メニューからアクセスできます。設定された要素に応じて、また色を使用して、現在の監視を視覚化できます。

Monitoring / Views

HEATMAP VIEW - GROUP: ALL



Pandora FMS Akira - OUM 762 - MR 54
Page generated on 2022-06-24 15:39:30

歯車アイコンをクリックすると設定ができます。

The screenshot shows the Pandora FMS monitoring interface. At the top, it says "Monitoring / Views" and "HEATMAP VIEW - GROUP: ALL". The main area displays a heatmap with several colored blocks (blue and green) and the text "Unknown Worksta". A configuration dialog box is open on the right, titled "Configuration". The dialog has a close button (X) and a settings icon (gear) in the top right corner. The configuration options are:

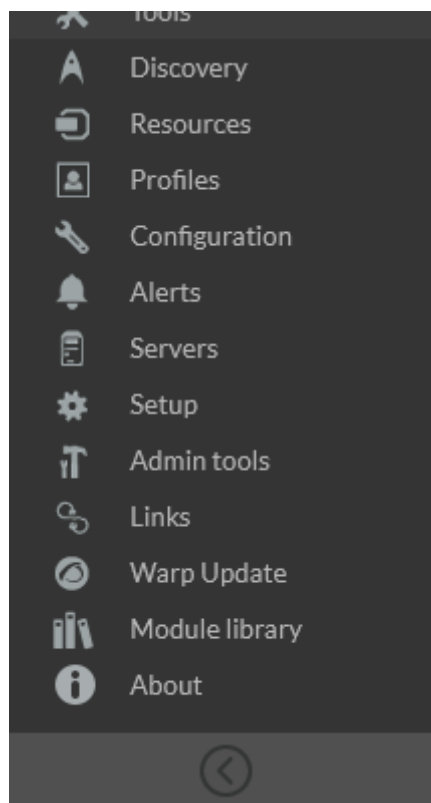
- Refresh: 5 minutes (dropdown)
- Search: (text input)
- Type: Group agents (dropdown)
- Show groups:
- Group: Please select... (dropdown)

A "Show" button is located at the bottom right of the configuration dialog.

- リフレッシュ(Refresh): 表示するデータの更新頻度を分単位または秒単位で設定できます。
- 検索(Search): エージェント名で検索文字列を設定できます(以下の検索パラメータを参照)。
- タイプ(Type): エージェントごとにグループ化(デフォルトではエージェントグループ)、タグごとにモジュールをグループ化、またはモジュールグループごとにモジュールをグループ化。
- 前の選択に応じて、さまざまなオプションが表示されます。
- ヒートマップを更新するには、表示(Show) ボタンをクリックします。

管理メニュー

管理メニューではPandora FMS エージェントが実施するモニタリング内容を参照したり管理することができます。また、これらのモニタリングのためのモジュールやコンポーネントの可視化をします。さらに、モジュールやエージェントからどのようにアラートを発生させるか、設定されているポリシー、ユーザ、ユーザプロファイル、Pandora FMS サーバと設定タスク、システム監査ログ、Pandora FMS ウェブコンソール自体の設定、データベース管理およびコンソール拡張などの操作ができます。

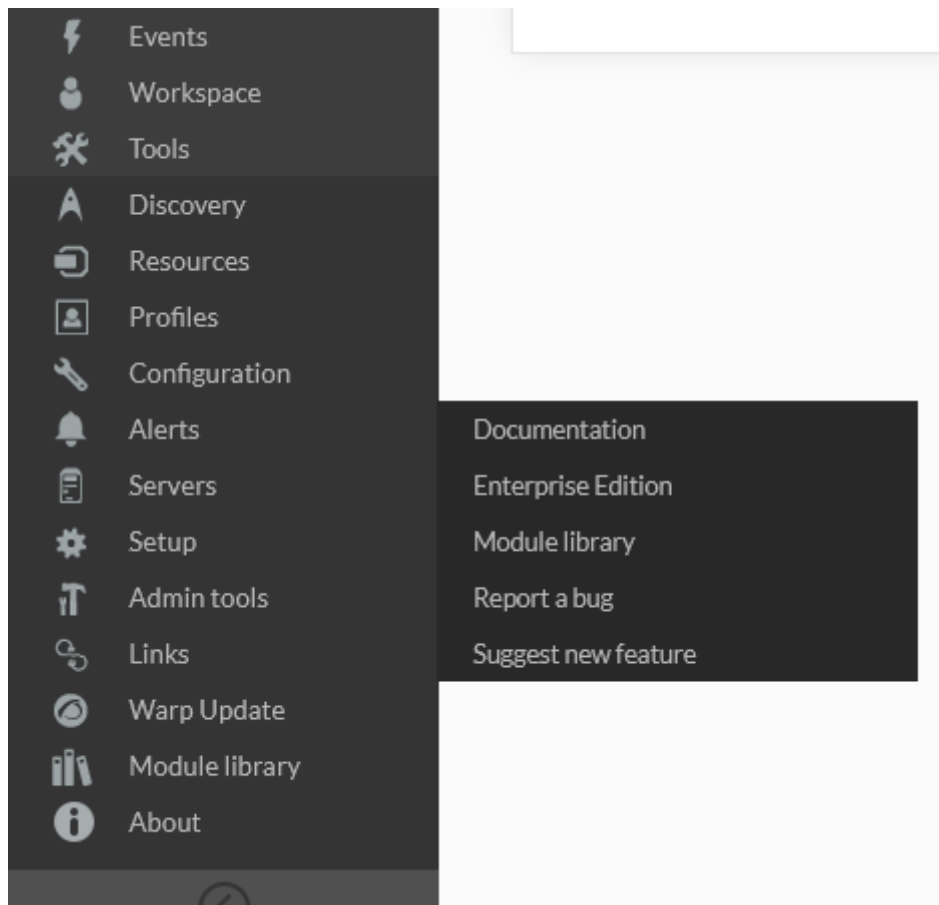


管理メニューのいくつかにはサブメニューがあり、(親)メニューを選択することにより表示させることができます。

これらの項目は、異なる追加情報を提供します。詳細は、Pandora FMS の操作と管理の章にて説明します。

リンクメニュー

リンクメニューは、あらかじめ設定されたサイトへのリンクを表示しています。これらはPandora FMS 管理メニューより、追加、変更、削除可能です。ここへは任意の他のウェブアプリケーション等へのリンクを設定することができPandora FMSをシステム管理の中心として使うことができます。



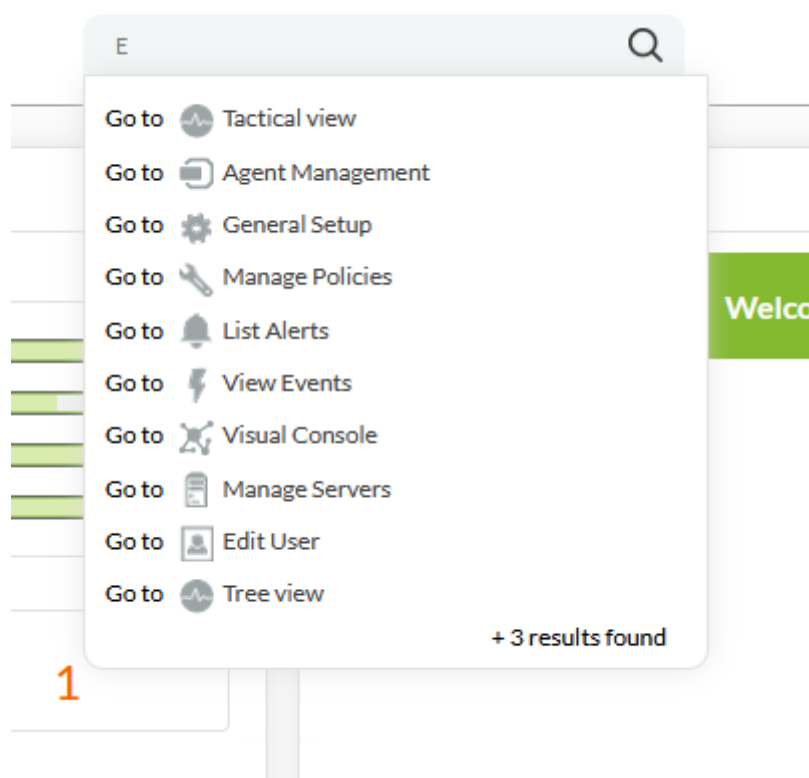
ヘッダー

Pandora FMS ヘッダーは、システムで重要な機能へのリンクおよび、検索窓を提供しています。

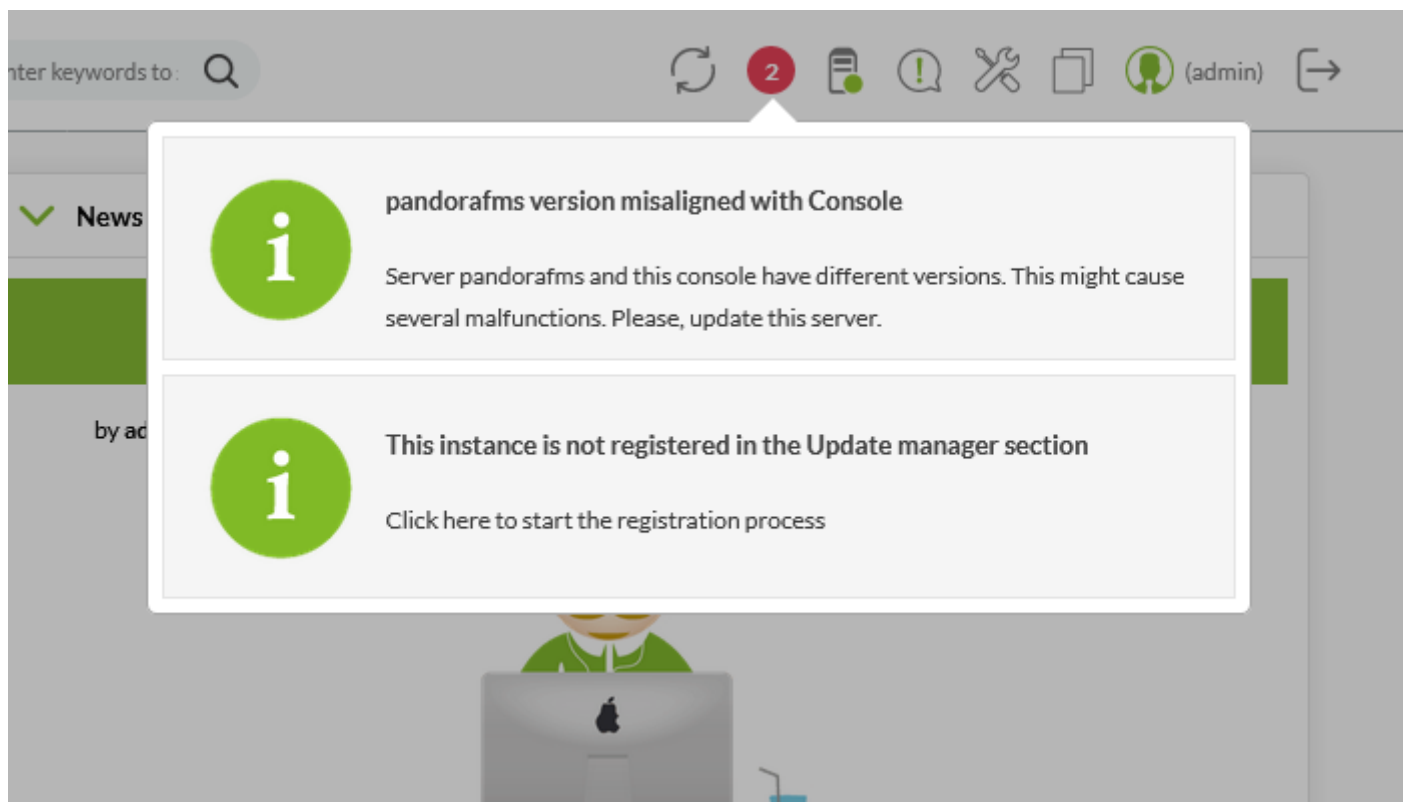


左から右へ、ヘッダーは次のようになっています。

- Pandora FMS データベース内の、エージェント、レポート、アラート、マップ、結合グラフ、ユーザ、ポリシーといった要素を検索できる検索バー。



- 選択した時間間隔で画面を自動更新する設定をするための自動更新ボタン。任意のページを任意の時間間隔で更新するように設定できます。これによりセッションが維持され更新データが表示されます。
- システムの警告がある場合はアラートアイコンが表示されます。それをクリックすると、最新のシステムの警告を表示するウィンドウが開きます。



これらのメッセージは、コンソールのメール通知と同様に、ファイル `/etc/crontab` の URL またはオプション `force` が有効になっている公開 URL に再送信されます。設定を省略すると `localhost` がデフォルトで使用され





































ます。

- Pandora FMS サーバの状態を表示するシステム状態へのリンク
- Pandora FMS のサポートへのリンク
- Pandora FMS のヘルプへのリンク
- ログインユーザに関する情報で、ユーザページへのリンク(カッコ内)
- ログアウトボタン
- 未読のメッセージがある場合は、封筒のアイコンが表示されます。ドロップダウンで、届いているメッセージを含むモーダルウィンドウが表示されます。

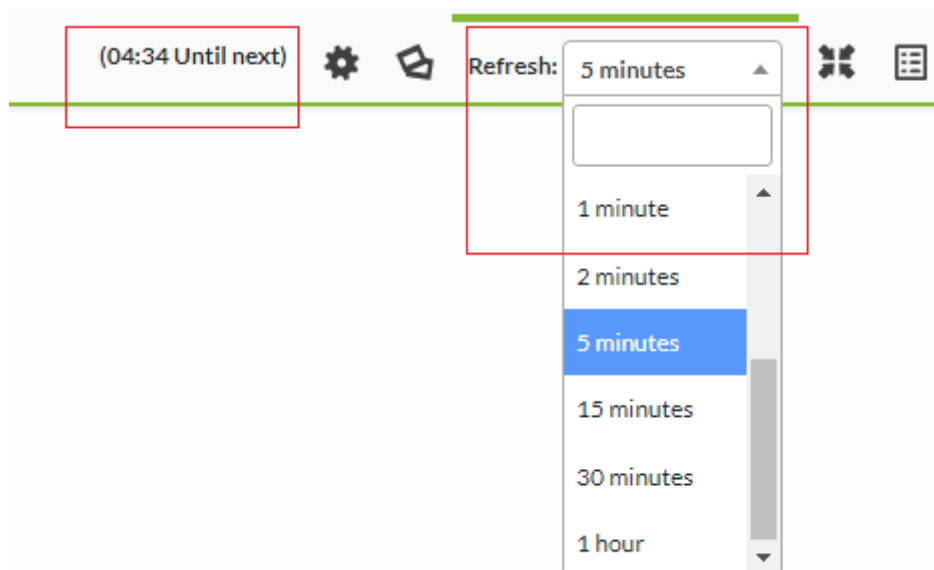
システム状態へのリンクは、サービスが停止したときにアイコンを変更することにより警告します。



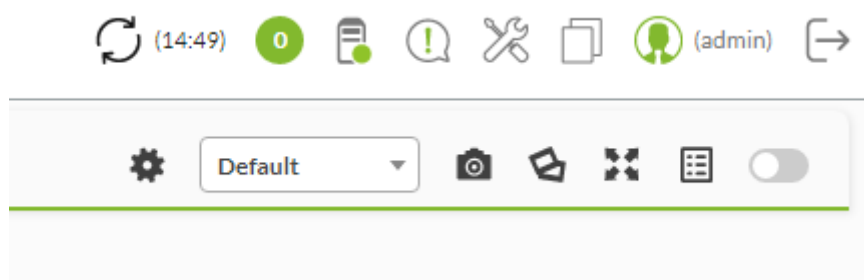
リンクをクリックすることにより、サーバの状態の詳細を直接参照できます。

PANDORA FMS SERVERS									
Name	Status	Type	Version	Modules	Lag i	T/Q i	Updated	Op.	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	89 of 89	-/0	1:1	1 seconds	  	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	4:0	1 seconds	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	2:0	1 seconds	  	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	1:0	1 seconds	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	1:0	1 seconds	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	1:0	1 seconds	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	1 of 1	-/0	1:0	Now	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	1:0	1 seconds	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	N/A	N/A	1:2	Now	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	4:0	6 seconds	 	
pandorafms	■	 i	7.0NG.767 (P) 230118	0 of 0	-/0	4:0	6 seconds	  	

ユーザ編集画面でいくつかのセクションにおける自動更新を設定できます。有効化すると自動更新ボタンで自動更新の有効化や更新間隔を設定することができます。



更新間隔を選択すると、次の更新までの残り時間を表示します。



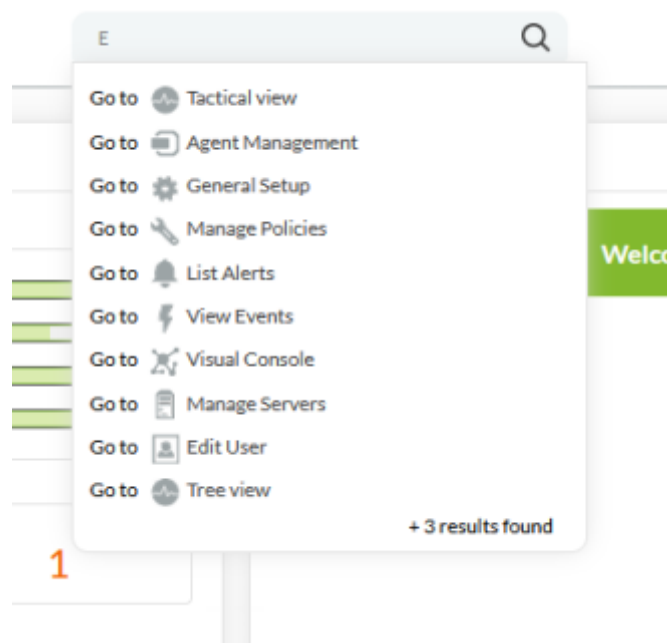
自動更新は、いくつかのページでのみ有効です。その他のページでは、フォームに入力したデータが消えたり不整合が発生するのを避けるために無効になっています。自動更新が有効なページは次の通りです。

- モニタリング概要
- グループ
- エージェント詳細
- アラート詳細
- モニタリング詳細
- サービス概要
- ダッシュボード
- イベント参照
- SNMP コンソール
- ネットワークマップ
- クラスタ表示
- グラフ表示
- ビジュアルコンソール

検索バーの結果

検索バーに数文字入力するだけで、入力したテキストに一致するコンポーネントにシングルクリッ

クするだけですばやくアクセスできます。



さらに、検索バーを使用すると、テキストを入力して `<kbd>Enter</kbd>` を押すと、ポリシー、ビジュアルコンソール、レポート、グラフ、ユーザ、アラート、モジュール、またはエージェントでそれを検索できます。見つかった要素の概要が表示されます。情報は、データの種類ごとにタブに分類され、エージェントタブが事前に選択されています。

Search: "Agent"

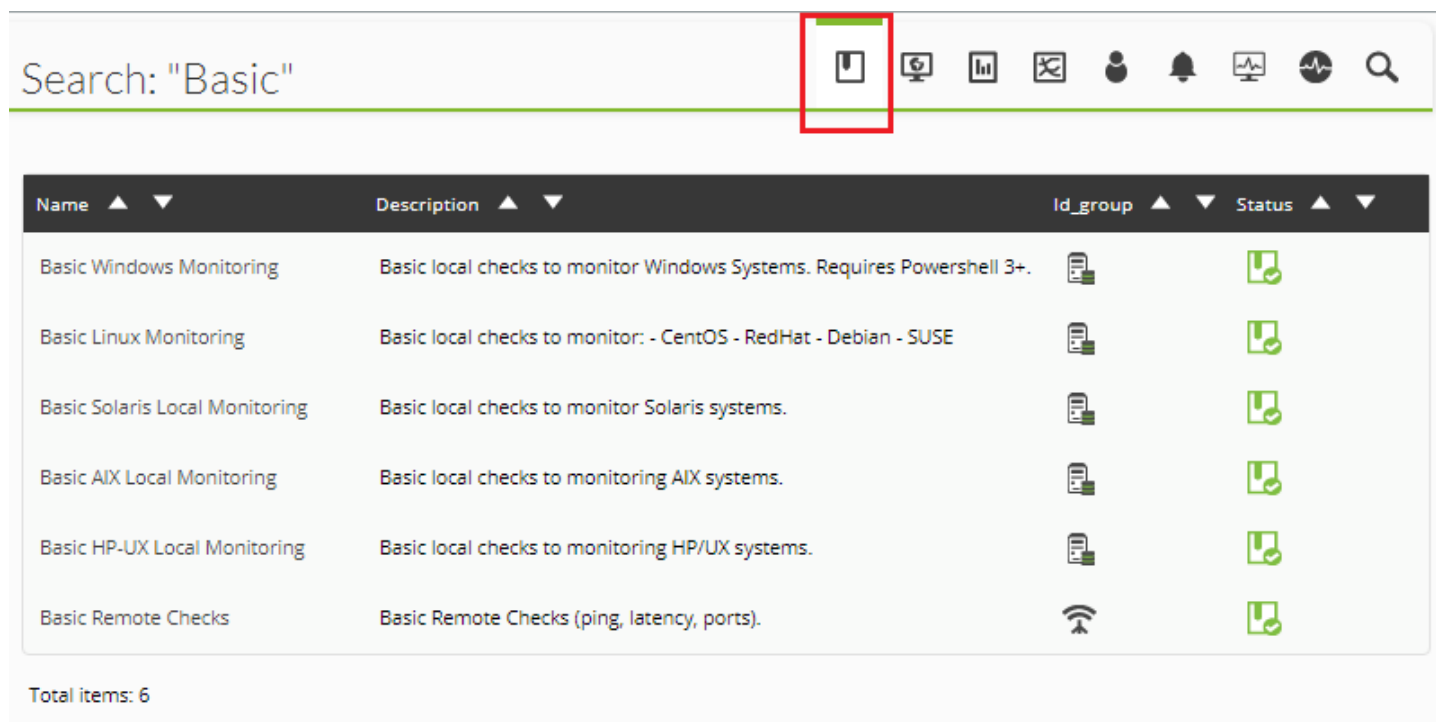
2 found 1 found 0 found 0 found 0 found 0 found 0 found

Agent	Description	OS	Interval	Group	Modules	Status	Alerts	Last contact
Sample_Agent	Agent for sample generation purposes		10 m		7:1:6	CRITICAL	OK	8 minutes 03 seconds
SatelliteAgent-	Created by munchkin		5 m		3:3	OK	OK	1 minutes 18 seconds

Show 2 of 2. Show all matching entities.

検索結果があった場合は、任意のタブをクリックして残りのカテゴリを表示できます。

Search: "Basic"



Name ▲ ▼	Description ▲ ▼	Id_group ▲ ▼	Status ▲ ▼
Basic Windows Monitoring	Basic local checks to monitor Windows Systems. Requires Powershell 3+.		
Basic Linux Monitoring	Basic local checks to monitor: - CentOS - RedHat - Debian - SUSE		
Basic Solaris Local Monitoring	Basic local checks to monitor Solaris systems.		
Basic AIX Local Monitoring	Basic local checks to monitoring AIX systems.		
Basic HP-UX Local Monitoring	Basic local checks to monitoring HP/UX systems.		
Basic Remote Checks	Basic Remote Checks (ping, latency, ports).		

Total items: 6

Pandora FMS インタフェースのアイコン

Pandora FMS には、テキストに関連したもの、他のアイコンに関連するもの、また単独のものなど、いくつかのアイコンがあります。マウスを一定時間置いたときに、名前や機能を示すテキストタグが表示されます。この章では、重要なアイコンについて説明します。

コンテキストヘルプアイコン



コンテキストヘルプアイコンは、それがついているフィールド、またはそれがついているアプリケーションフォームまたはページに関する一般的なヘルプを提供します。ポップアップウィンドウを開き(ブラウザでポップアップウィンドウを有効にする必要があります)、完全なヘルプを提供します。

次のようにも表示されます。



補足説明アイコン



補足説明アイコンは、アイコンにマウスポインタを合わせることで当該部分のヘルプを表示します。

設定アイコン



設定アイコンは、現在表示している内容に対する設定画面へのリンクになっています。このアイコンをクリックすることにより、該当の設定画面を開くことができます。

全画面アイコン



このアイコンは、メニューを隠すことによって該当ページを全画面表示します。

魔法の杖アイコン (ウィザード)



現在の機能を表示する魔法の杖アイコンは、(アシスタントを経由して)一つのアクションで多くの要素を適用するのに便利です。

リモート設定アイコン



ソフトウェアエージェントの設定ファイルをリモートから編集する場合に利用します。

強制実行アイコン



Pandora FMS のリモートチェックは、更新間隔に従って実施されます。しかし、このアイコンをクリックすることにより強制実行することができます。

リフレッシュアイコン (強制実行アイコンの後に利用)



強制実行されたあと、表示を更新するときにクリックします。チェックが更新されると、通常の状態に戻ります。

アイコン上にマウスポインタを置いたときのテキスト表示

多くの Pandora FMS の画像には、マウスカーソルをその上に持っていったときに表示されるテキストがあります。これにより、その画像がどのようなものであるかの情報を知ることができます。



サーバ管理

サーバの詳細表示は、Pandora FMS サーバの一般的な状態に加えて、それらの負荷レベルと実行遅延を知るために使用します。

Servers / Manage Servers
Pandora FMS servers

Name	Status	Type	Version	Modules	Lag	T/Q	Updated	Op.
munchkin	■	■	7.0NG.771 (P) 230605	3196 of 3196	-/0	1:0	4 seconds	⚙️ ✎️ 🔄 📶 🗑️
munchkin	■	■	7.0NG.771 (P) 230605	0 of 0	-/0	4:0	4 seconds	
munchkin	■	■	7.0NG.771 (P) 230605	5 of 5	-/0	2:0	4 seconds	
munchkin	■	■	7.0NG.771 (P) 230605	2 of 2	-/0	1:1	4 seconds	
munchkin	■	■	7.0NG.771 (P) 230605	21 of 21	2 minutes 55 seconds / 16	1:6	4 seconds	

ここではそれぞれのコラムで異なる情報を見ることができます。

名前(Name)

一般に、利用しているマシンのホスト名です。

状態(Status)

(緑 = 稼働中, グレー = 停止中)

タイプ(Type)

データサーバ、ネットワークサーバなど。

バージョン(Version)

Pandora FMS サーバの現在のバージョンを表示します。

モジュール(Modules)

このタイプのモジュールの総数に対する、該当サーバによって実行されたこのタイプのモジュール数。

遅延(Lag)

最も情報が古いモジュールがデータの受信を待っている最長時間/実行間隔を過ぎているモジュールの数。この指標は、モジュールが多すぎるかどうか、およびサーバがその負荷容量の限界にあるかどうかを知るために使用します。遅延モジュールは、サーバにデータが届いてないモジュールの数を示します。

T/Q (現在のスレッド/キューに入っているモジュール)

各サーバで現在アクティブなスレッド数を示します。実行を待っているキュー内のモジュールの総数。これらのパラメータから過負荷状態がわかります。モジュールがキューに入れられ待ちが続くことはほとんどないはずですが、キューが増えている場合サーバがデータを処理できていないことを意味します。

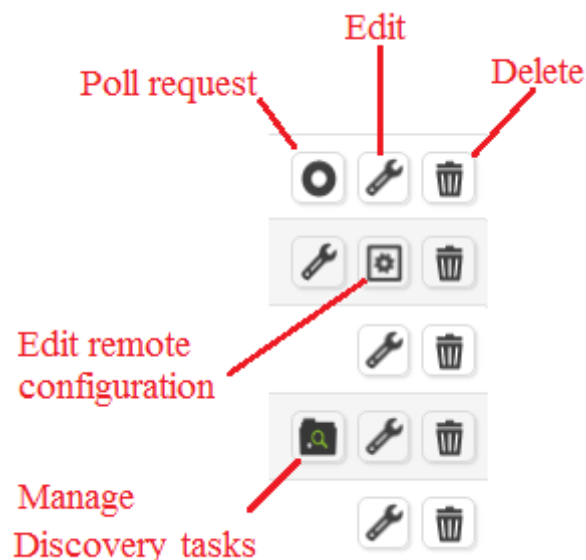
更新(Updated)

各サーバには、稼働中であることを確認し統計も更新するための、状態更新のキーブアライブがあります。

操作(OP.)

利用可能な操作のアイコン。

一部のアイコンには特別な関連性があります。
















































- ポーリング要求(Poll request): ポーリング要求で、リモートテストサーバが持っているすべてのチェックを実行するように要求し、それらを再度実行するように強制します。ネットワークサーバ、WMIサーバ、プラグインサーバ、ウェブサーバなど、すべてのネットワークサーバに有効です。
- 編集(Edit): IPアドレスおよびサーバの説明の変更、自動検出サーバタスクの編集。
- 削除(Delete): サーバの削除。
- リモートサーバ設定編集(Edit remote server configuration): リモートサーバ設定の編集。Pandora またはサテライトサーバで有効です。
- 自動検出タスク管理(Manage Discovery tasks): 自動検出タスクの管理。ディスカバリーサーバ用。

エージェント、モジュール、グループの状態ととりうる値

エージェントには状態があり、それらは次のように表示されます。

- 正常: 緑色
- 警告: 黄色
- 障害: 赤
- 不明: グレー
- 未初期化: 表示されません。管理画面でのみ青で表示されます。

これはPandora FMSからモジュールのチェックが実行されたエージェントの状態表示です。モジュール名とその状態(色)および現時点の値が表示されています。

F. P. Type	Module name	Description	Status	Thresholds	Data	Graph	Last contact
 	Connections opened	Network connections used in this machine		0/400 - 0/450	103.6 conns	  101	Now
 	CPU Usage	% of CPU usage in this machine		0/60 - 0/90	10 %	  101	Now
 	Disk_Free	Disk space available in MB.		20/10 - 10/0	49.2 MB	  101	Now
 	Dropped Bits	Simulation of big number with absolute nonsense, real like li...		N/A - N/A	302,389,169 gamusins	  101	Now
 	Memory_free			N/A - 50/0	164 MB	  101	Now
 	Network Traffic (In)	Network throughput for incoming data		N/A - 0/900K	326,663 kbit/sec	  101	Now
 	Network Traffic (Out)	Network throughput for Outgoing data		N/A - 0/900K	56,049.4 kbit/sec	  101	Now
 	Server Status A	Status of my super-important daemon / service / process		N/A - N/A	63	  101	Now
 	Server Status B	Status of my super-important daemon / service / process		N/A - N/A	80	  101	Now

エージェントの詳細表示もあります。ここではエージェントの全体の状態とモジュールの概要を表示します。この画面では、複数のエージェントの状態を参照できます。

Agent	Description	Remote	OS	Interval	Group	Type	Modules	Status	Alerts	Last contact
11	Created by munchkin		Apple	5 minutes			11:11	■	■ 55 seconds	
110	Created by munchkin		Linux	5 minutes			11:11	■	■ 55 seconds	
111	Created by munchkin		Linux	5 minutes			11:1:10	■	■ 55 seconds	
112	Created by munchkin		Linux	5 minutes			11:11	■	■ 55 seconds	
113	Created by munchkin		Linux	5 minutes			11:1:10	■	■ 55 seconds	
114	Created by munchkin		Windows	5 minutes			11:11	■	■ 55 seconds	
115	Created by munchkin	<input type="checkbox"/>	Linux	5 minutes			19:16:3	■	■ 55 seconds	

ここでは「Database Server」というエージェントに一つのモジュールがあり、「障害」状態となっています。少なくとも1つのモジュールで「障害」状態のモジュールがある場合は、赤い四角が表示されます。

グループ表示

グループ表示では、それぞれのグループの全エージェントの状態を示します。

ここでは、つぎのような状態を参照できます。

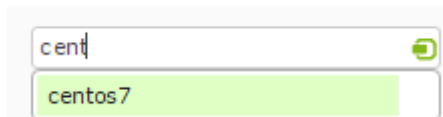
- 正常: すべてのエージェントが正しく動作しています。(緑色)
- 警告: 該当グループ内の少なくとも一つのエージェントが「警告」状態です。(黄色)
- 障害: 該当グループ内の少なくとも一つのエージェントが「障害」状態です。(赤)
- 不明: 該当グループ内の全エージェントが「不明」状態です。(グレー)
- モジュールなし: 該当グループ内のエージェントにモジュールがないか、未初期化です。(白)

モジュール表示

この表示は、全エージェントの全モジュールの一覧を提供します。一覧では、上記と同様の色を用いて全モジュールの状態を表示します。

エージェント自動補完ウィジェット

Pandora のいくつかのページで次のような動作を見ることができます。



このウィジェットは、タイプした文字を検索しエージェントの候補を表示します。リストは次のようなブロックで表示されます。

- 緑色の最初のブロック, 名前が入力文字に一致したエージェント
- 黄色の 2つ目のブロック, 説明が入力文字に一致したエージェント
- 紫色の 3つ目のブロック, アドレスが入力文字に一致したエージェント

ウィジェットは、2文字入力した時点から動作し始めることに注意してください。

ネットワークインタフェース一覧

Pandora FMS には、監視対象のデバイスのネットワークインタフェースを介した通信を説明するための別の表があります。

この一覧は、通常のエージェント表示画面、ツリー表示のエージェント詳細、いくつかのレポートなどで表示することができます。定義済エージェントのネットワークインタフェースに関する情報を表示します。

Interface	Status	IP Address	MAC Address	Last contact
lo	Up	127.0.0.1	--	2020-08-31 12:15:49
eth0	Up	192.168.80.43	b6:ce:fd:fe:ce:e6	2020-08-31 12:15:49
docker0	Up	172.17.0.1	2:ef:8f:d4:ef:d7	2020-08-31 12:15:49

一覧表示させるには、いくつかの方法があります。

- 自動検出スクリプト(Recon script): [詳細はこちら](#)。このスクリプトは、ネットワークインタフェースモジュールにおける情報表示のために、エージェントとモジュールを作成します。
- SNMP インタフェースウィザード(SNMP interfaces wizard): エージェント設定画面にあるこのアシスタントは、見つけたインタフェースを表示し、作成するモジュールを選択します。一覧にインタフェースを表示させるには、モジュール ifOperStatus が必要です。入出力トラフィックグラフを表示するには、ifInOctets および ifOutOctets も必要です。
- 手動作成: 一覧にインタフェースを表示するには、次に示すネーミングルールでモジュールを作成する必要があります。モジュールは、<インタフェース名>_ifOperStatus という名前である必要があります。remote_snmp_proc, remote_icmp_proc, remote_tcp_proc, generic_proc のいずれかのタイプである必要があります。remote_snmp_proc タイプを利用し、実際の状態を取得するため

に、ifOperStatus の OID (.1.3.6.1.2.1.2.2.1.8.<index>)を参照することをお勧めします。入出力トラフィックグラフを参照するには、remote_snmp_inc タイプで <インタフェース名>_ifInOctets と <インタフェース名>_ifOutOctets という 2つのモジュールを作成する必要があります。これらのモジュールは、OID .1.3.6.1.2.1.2.2.1.10.<index> および .1.3.6.1.2.1.2.2.1.16.<index> にアクセスします。インタフェースの IP と MAC アドレスを一覧に表示するには、ifOperStatus モジュールの説明にそのデータを追加する必要があります。

Pandora FMS メニューの一覧

操作メニュー:

- **モニタリング**
 - モニタリング概要
 - グループ
 - ツリー表示
 - エージェント詳細
 - モニタ項目詳細
 - インタフェース表示
 - タグ表示
 - アラート詳細
 - ヒートマップ表示
 - モジュールグループ
 - リアルタイムグラフ
 - エージェント/アラート表示
 - エージェント/モジュール表示
- **トポロジマップ**
- **レポート**
- **イベント**
- **お気に入り** (バージョン NG 770 以降)
 - ビジュアルコンソール
 - レポート
 - ネットワークマップ
 - モジュール
 - ログビューワ
 - グループ
 - イベント
 - ダッシュボード
 - エージェント
- **ワークスペース**
- **ツール**
 - エクスポートデータ
 - **計画停止**
 - **ファイルリポジトリ**

管理メニュー:

- **自動検出**
- **リソース**
 - **エージェント管理**
 - カスタムフィールド

- コンポーネントグループ
- モジュールカテゴリ
- モジュールタイプ
- モジュールグループ
- オペレーティングシステム
- Netflow フィルタ
- データの挿入
- リソースのエクスポート
- リソース登録
- プロファイル
 - エージェントグループ管理
 - モジュールタグ
 - Enterprise ACL 設定
 - ユーザ管理
 - プロファイル管理
- 設定
- アラート
- サーバ
 - サーバ管理
 - データベース HA 管理
 - プラグイン
 - エクスポートターゲット
 - サテライトサーバ管理
- セットアップ
- 管理ツール
- リンク
- ワークアップデート
- モジュールライブラリ
- 情報

モニタリング

表示

The screenshot shows the Pandora FMS web interface. The main header includes the Pandora FMS logo and the text "Pandora FMS the Flexible Monitoring System". A search bar is located in the top right corner. A dark sidebar on the left contains a list of navigation items: Monitoring, Topology maps, Reporting, Events, Workspace, Tools, Discovery, Resources, Profiles, Configuration, Alerts, Servers, Setup, Admin tools, and Links. The "Views" menu item is highlighted with a red box, and a dropdown menu is open, listing various view options: Tactical view, Group view, Tree view, Agent detail, Monitor detail, Interface view, Tag view, Alert details, Heatmap view, Module groups, Real-time graphs, Agents/Alerts view, and Agent/Module view. Below the sidebar, a notification bell icon shows "3" alerts. A "Monitors by status" section displays a grid of colored squares with corresponding numbers: 33 (red), 5 (yellow), 2915 (green), and 285 (grey). The bottom right corner shows a user greeting: "Hello, congratulation".

グループ

グループ表示は、各インスタンスのグループと、それぞれに関する次の情報を含む表です。

- グループ名。最初に全てグループがあり、セカンダリグループが使用されている場合は、情報アイコンが表示されます。
- エージェント総数。
- グループの状態(エージェント間で最も悪い状態)
 - 不明状態のエージェント数
 - 未初期化状態のエージェント数
 - 正常状態のエージェント数
 - 警告状態のエージェント数
 - 障害状態のエージェント数
- モジュールの状態
 - 不明状態のモジュール数
 - 未初期化状態のモジュール数
 - 正常状態のモジュール数
 - 警告状態のモジュール数
 - 障害状態のモジュール数
- アラート発報数

Monitoring / Views

GROUP VIEW

Summary of the status groups

Agents

Modules

8.24%

1.43%

85.30%

3.94%

1.00%

1.02%

0.15%

89.97%

8.80%

0.06%

Total items: 11

Force	Group/Tags	Agents						Modules					
		Total	Unknown	Not initialised	Normal	Warning	Critical	Unknown	Not initialised	Normal	Warning	Critical	Alert triggered
<input checked="" type="radio"/>	All	279	11	3	238	4	23	285	2	2915	5	33	1
<input type="radio"/>	Applications	5			2		3	2		77		4	
<input type="radio"/>	Databases	1			1					11			
<input type="radio"/>	Firewalls	1					1					1	
<input type="radio"/>	Network	3		2	1					1			
<input type="radio"/>	Servers	261	9		232	4	16	256		2729	4	25	
<input type="radio"/>	Unknown	2	1				1	14		74		1	1
<input type="radio"/>	Web	1					1	5		1		1	
<input type="radio"/>	Workstations	2	1		1			8	1	1			

強制(Force) ボタンがあり、押すと、対応するグループが強制的に更新されます。各番号をクリックすると、新しい画面で、対応する状態列にエージェントまたはモジュールが直接表示されます。たとえば、モジュール(Modules) (警告(Warning)) 列と Servers 行の 4 番をクリックすると、次のようになります。

Monitoring / Views

MONITOR DETAIL

Group: Servers Recursion Monitor status: Warning Module group: All

Module name: _____ Search: _____ Tags:

- All
- configuration
- cpu_usage
- critical
- disk_rate
- disk_usage
- dmz
- memory_usage
- network
- network_usage

> Advanced options

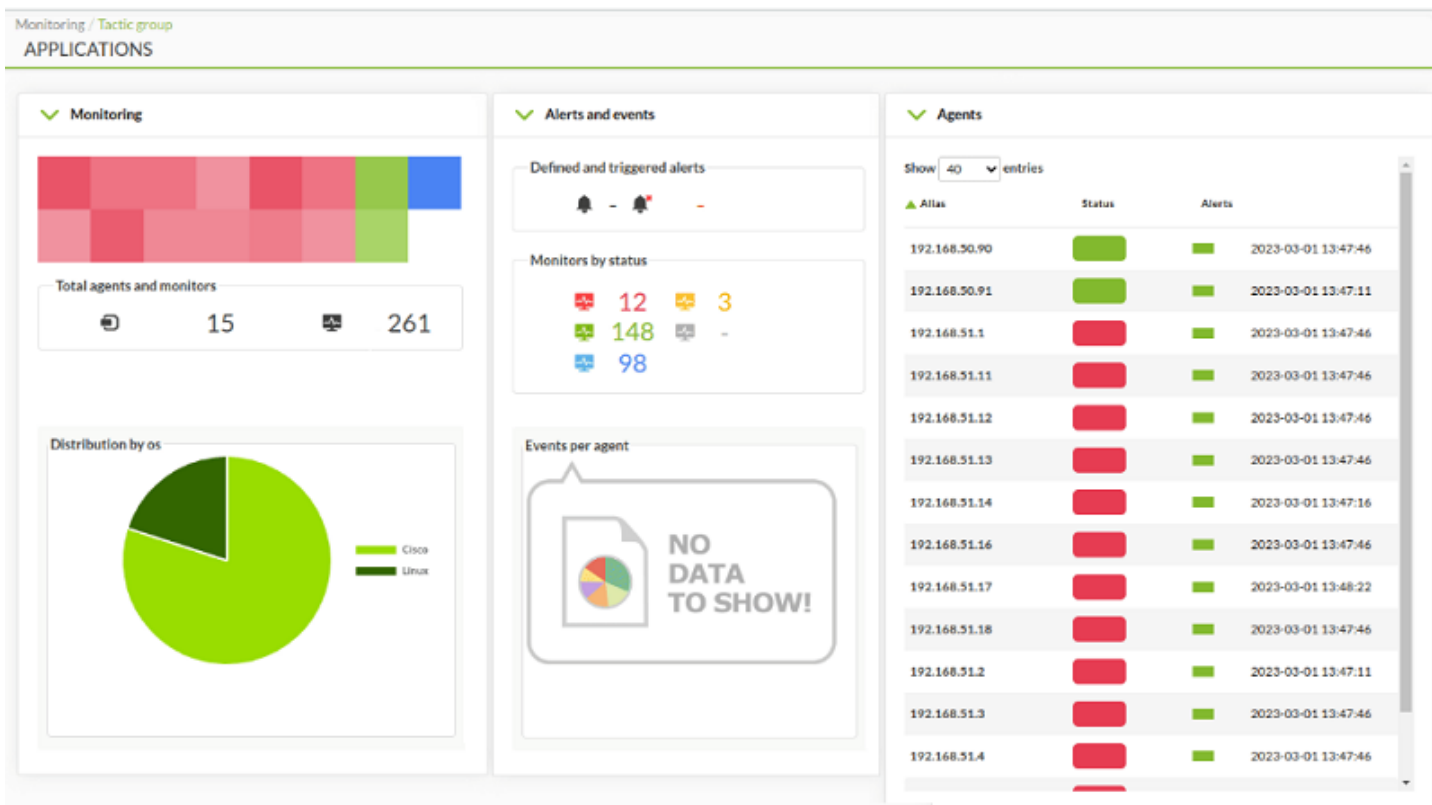
Load filter Save filter Show

Total items: 4

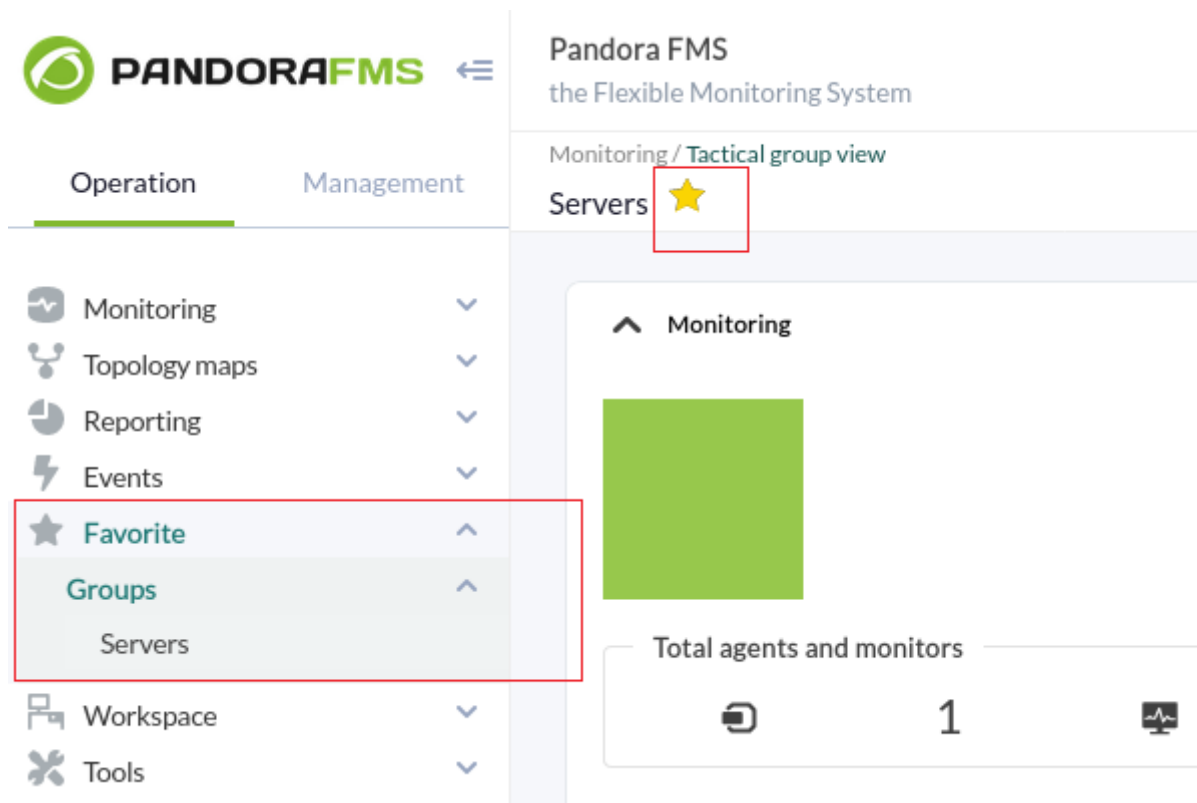
P.	Agent	Data type	Module name	Server type	Interval	Status	Last status change	Graph	Warn	Data	Timestamp	Actions
111	DATA	CPU Usage		5 minutes	Warning	Now	101	0/60 - 0/90	74 %	Now		
128	DATA	CPU Usage		5 minutes	Warning	Now	101	0/60 - 0/90	62 %	Now		
226	DATA	CPU Usage		5 minutes	Warning	Now	101	0/60 - 0/90	71 %	Now		
71	DATA	CPU Usage		5 minutes	Warning	Now	101	0/60 - 0/90	80 %	Now		

バージョン 770 以降

グループ名をクリックすることにより、グループの概要表示に行くことができます。



この画面には、選択したグループ内のエージェントの一般的な状態が表示されます。選択したグループ名の横にある星のアイコンをクリックして、グループを **お気に入り** として追加することもできます。



モニタ項目詳細

モジュール および、その エージェント の詳細を見るには、モニタ項目詳細(Monitor detail) 画面(モ

モニタリング(Monitoring) → 表示(Views))を使います。主な目的は、グループ、モジュラ状態、モジュールが属するグループ、またはタグで検索することです。

Monitoring / Views
MONITOR DETAIL

Group: Databases Recursion Monitor status: All Module group: All

Module name: _____ Search: _____ Tags:

- All
- configuration
- cpu_usage
- critical
- disk_rate
- disk_usage
- dmz
- memory_usage
- network
- network_usage

> Advanced options

Load filter Save filter Show

Total items: 11

Agent P.	Data type	Module name	Server type	Interval	Status	Last status change	Graph	Warn	Data	Timestamp	Actions
115	DATA	Connections opened		5 minutes		Now	101	0/400 - 0/450	164.7 conns	Now	
115	DATA	Dropped Bits of nothing		5 minutes		Now	101	N/A - N/A	457,511,505[...]ins	Now	
115	DATA	Network Traff... (Incoming)		5 minutes		Now	101	N/A - 0/900K	112,013.5 [...]sec	Now	
...	...	Network Traff...		5		...		N/A -	

高度なオプションでは、サーバの種類や各モジュールで処理されるデータの種類、その他のフィルタリングプロパティを選択できます。検索の組み合わせの数に関係なく、各フィルターは後から何回でも利用できるように保存できます(フィルタの読み込み(Load filter) および フィルタの保存(Save filter) ボタン)。

バージョン 770 以降

The screenshot shows the Pandora FMS web interface. At the top left is the Pandora FMS logo. Below it are two tabs: 'Operation' (active) and 'Management'. The main content area is titled 'Pandora FMS the Flexible Monitoring System' and 'Monitoring / Views'. The breadcrumb 'Monitor detail' has a yellow star icon next to it. Below the breadcrumb is a 'Filters' section with a table of monitoring filters.

P. Agent	Data type	Module name
KEPLER		CPU Load
KEPLER		DiskUsed_C:
KEPLER		DiskUsed_P:
KEPLER		Memory_Used
pandorafms		DATASERVER Pro...ucer St:

In the left sidebar, the 'Favorite' section is highlighted with a red box, containing a star icon and the text 'Favorite'. Below it is the 'Modules' section, also highlighted with a red box, containing the text 'Module group syste...'. Other sidebar items include 'Monitoring', 'Topology maps', 'Reporting', 'Events', 'Workspace', and 'Tools'.

各フィルターをロードする際、ヘッダーのすぐ横にある星のアイコンを使用することにより **お気に入り** としてチェックすることができます。モニタ項目詳細(Monitor detail)のお気に入りフィルタには操作(Operation)メニューにモジュール(Modules)と呼ばれる独自のセクションがあり、このツールを使用して各ユーザがすばやくカスタマイズしたアクセスを行うことができます。

Operation

Management

Monitoring

Topology maps

Reporting

Events

★ Favorite

Visual Console

Reporting

Network map

Modules

Filter favorite ex...

Log viewer

Groups

Events

Dashboard

Agents






















Workspace

Tools

Monitoring / Views

Monitor detail ★

> Filters

P. Agent	Data type	Module name	Server type	Interval	Status
KEPLER		empty_module_generic_data		5 minutes	
KEPLER		empty_module_g...ic_data_inc		5 minutes	
KEPLER		empty_module_g... ata_inc_abs		5 minutes	
KEPLER		empty_module_g...data_string		5 minutes	
KEPLER		empty_module_generic_proc		5 minutes	
KEPLER		empty_module_async_string		5 minutes	
KEPLER		empty_module_async_proc		5 minutes	

0

1

2

3

4

お気に入り

バージョン 770 以降

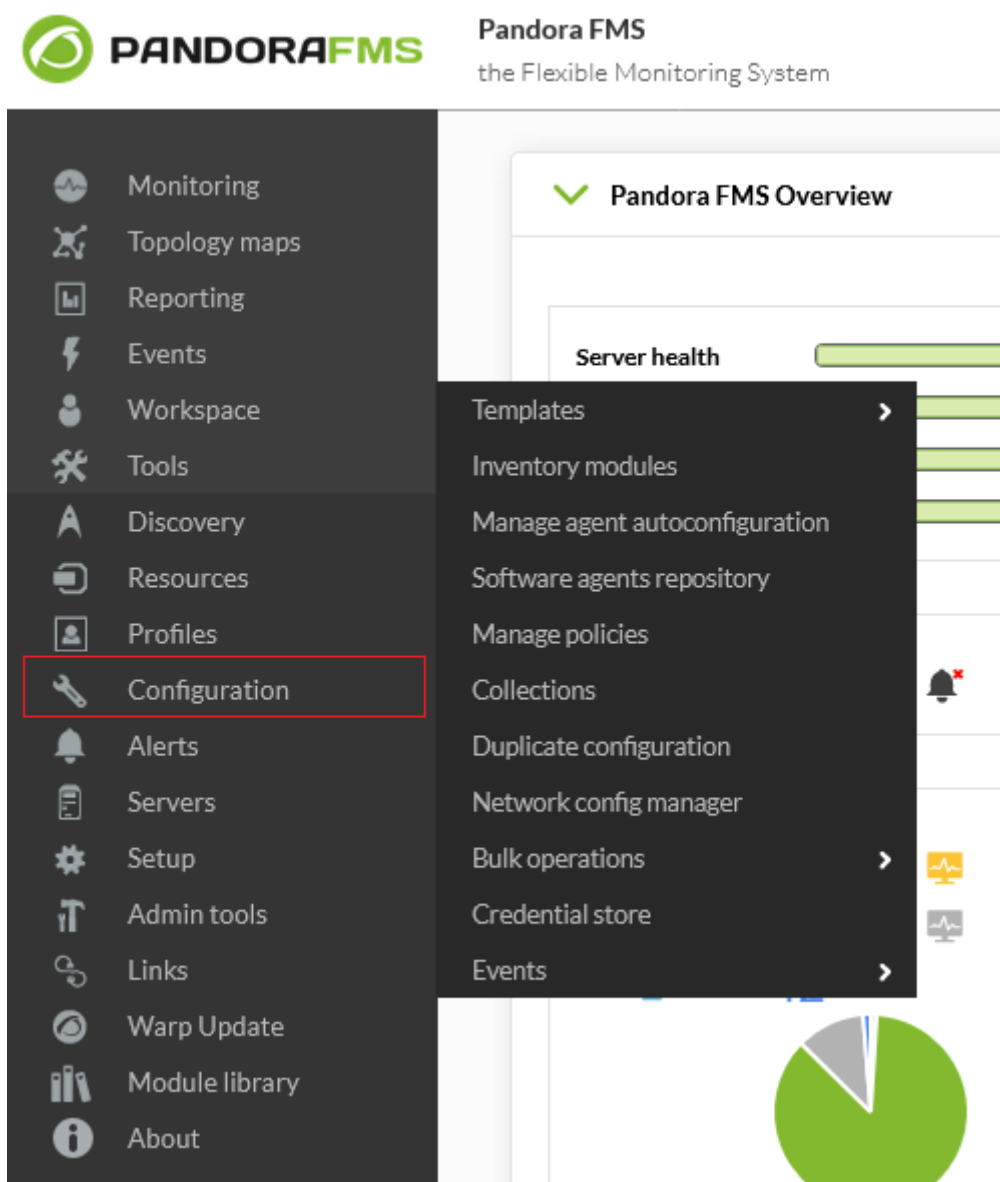
The screenshot shows the Pandora FMS web interface. The top navigation bar includes the Pandora FMS logo and the text 'Pandora FMS the Flexible Monitoring System'. Below this, there are tabs for 'Operation' and 'Management'. The left sidebar contains a navigation menu with categories like 'Monitoring', 'Topology maps', 'Reporting', 'Events', 'Favorite', 'Visual Console', 'Reporting', 'Network map', 'Modules', 'Log viewer', 'Groups', 'Events', 'Dashboard', 'Agents', and 'Workspace'. The 'Agents' category is expanded, showing 'pandorafms agent' and 'pandorafms'. The main content area displays the 'Agent main view' for 'pandorafms agent'. It features a donut chart showing 10 agents, a table of agent details, and a bar chart for 'Events (Last 24h)'. The table includes columns for OS, Role, Object, IP address, Agent version, Description, and Remote configuration.

お気に入り(Favorite) メニューにはデフォルトでは項目がなく、表示されません。ユーザがお気に入りのオプションを追加すると、次の各サブメニューが有効になります。

- ビジュアルコンソール
- レポート
- ネットワークマップ
- モジュール
- ログビューワ
- グループ
- イベント
- ダッシュボード
- エージェント

これにより、ユーザは最も頻繁に使用する機能(お気に入り)へのアクセスを追加(または削除)でき、効率的かつスムーズに作業できます。

設定



コレクション

E これらは通常、ソフトウェアエージェント、エージェントの監視ポリシー、および、サテライトサーバで、スクリプトまたはプラグインを一括展開するために使用されます。設定(Configuration) → コレクション(Collections) メニューからアクセスします。

COLLECTION MANAGEMENT

Free text for search (*)

Collection	Short name	Group	Description	Actions
Apache Enterprise Plugin	apache_plugin		Apache Enterprise Plugin to moni... server using a Perl script.	
File collection example	FCE		For documentation purpose	

新しいファイルコレクションを作成するには、作成(Create) をクリックします。

MANAGER CONFIGURATION > NEW

Name:

Group:

Short name:

Description:

名前、グループ、短い名前、および説明を入力し、作成(Create) をクリックします。

リソースをコレクションに追加するには、コレクション一覧に戻り、リソースを追加するコレクションの名前をクリックします。

MANAGER CONFIGURATION > EDI...FILE COLLECTION EXAMPLE

Files






Index of FCE








Name	Last modification	Size	Actions
 Example directory	October 25, 2022, 10:41 pm		
 Example text	October 25, 2022, 10:57 pm	19 B	 
 rufus.ini	October 25, 2022, 10:20 pm	96 B	 

上の画像で強調表示されている 3 つのアイコンでは、左から右に、ディレクトリの作成、テキストの作成 (後で編集可能)、または新しいファイルの保存を行うことができます。

リソースが追加されたら、コレクションのリストと黄色の三角形のアイコンに戻ります。ここをクリックすると、変更を Pandora FMS のさまざまな要素 (エージェント、ソフトウェアエージェント、監視ポリシー、サテライトサーバ) と同期できます。

COLLECTION MANAGEMENT

Free text for search (*) Search 

Collection	Short name	Group	Description	Actions
Apache Enterprise Plugin	apache_plugin		Apache Enterprise Plugin to moni... server using a Perl script. 	 
File collection example	FCE		For documentation purpose	 

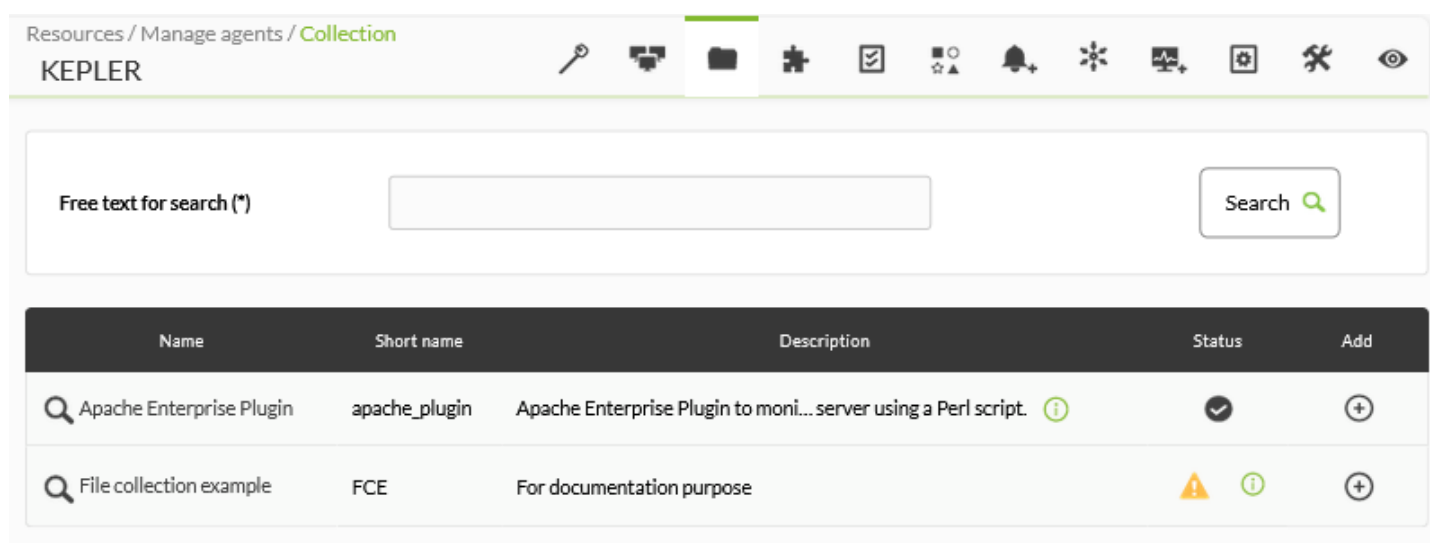
Create >

各コレクションには独自のベースディレクトリがあります。Web コンソールでは、これらはディレクトリ /pandora_console/attachment/collection に fc_XXX のような名前で作成されます。

ここで「XXX」はコレクションの数値 ID です。ファイルコレクションには、サブディレクトリを含めることができます。ファイルコレクションは、Tentacle 経由で ZIP (圧縮) ファイルとしてエージェントに転送されます。ファイルコレクションは、Tentacle 転送モードでのみサポートされます。

ファイルコレクションとソフトウェアエージェント

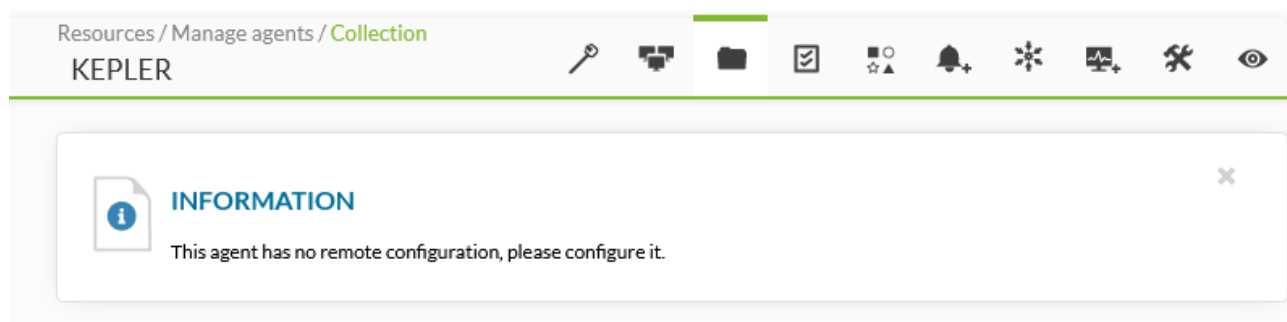
リソース(Resources) → エージェント管理(Manage agents) へ行き、ソフトウェアエージェントの名前をクリックします。コレクション(Collection) タブをクリックします。次のような定義済みのコレクション一覧が表示されます。



The screenshot shows the Pandora FMS interface for managing agents. The breadcrumb navigation is "Resources / Manage agents / Collection". The page title is "KEPLER". There is a search bar with the placeholder text "Free text for search (*)" and a "Search" button. Below the search bar is a table with the following columns: Name, Short name, Description, Status, and Add.

Name	Short name	Description	Status	Add
Apache Enterprise Plugin	apache_plugin	Apache Enterprise Plugin to moni... server using a Perl script. ⓘ	✔	+
File collection example	FCE	For documentation purpose	⚠ ⓘ	+

ソフトウェアエージェントの **リモート設定**が無効化されている場合は、次の警告が表示されます。



The screenshot shows the Pandora FMS interface for managing agents. The breadcrumb navigation is "Resources / Manage agents / Collection". The page title is "KEPLER". Below the search bar, there is an information message box with a blue 'i' icon and the text "INFORMATION This agent has no remote configuration, please configure it." and a close button (x).

コレクションを追加するには、追加(Add) 列の合計アイコンをクリックします:

Resources / Manage agents / Collection

KEPLER

Free text for search (*) Search

SUCCESS
Collection added successfully

Name	Short name	Description	Status	Add
Apache Enterprise Plugin	apache_plugin	Apache Enterprise Plugin to moni... server using a Perl script.		

P.	Name	Dir	Description	Status	Remove
	File collection example	FCE	For documentation purpose		

状態(Status) 列に黄色の警告三角形のアイコンが表示される場合は、コレクションが空であるか、コレクションが同期されていません。コレクションにファイルまたはディレクトリが含まれている場合は、黄色のアイコンをクリックします。変更を適用すると、コレクションのステータスが同期の成功を示します。

Resources / Manage agents / Collection

KEPLER

Free text for search (*) Search

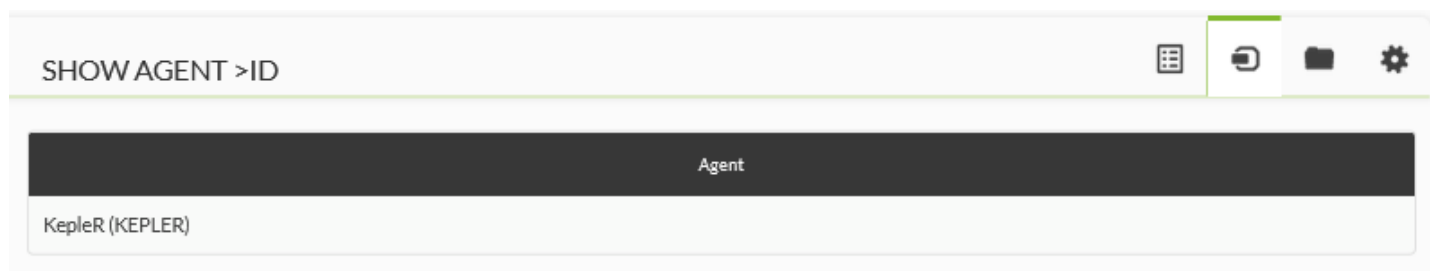
SUCCESS
Collection package created successfully

Name	Short name	Description	Status	Add
Apache Enterprise Plugin	apache_plugin	Apache Enterprise Plugin to moni... server using a Perl script.		

P.	Name	Dir	Description	Status	Remove
	File collection example	FCE	For documentation purpose		

数分後、設定(Configuration) → コレクション(Collections) に移動し、追加したコレクションの名前をクリックします。新しく追加されたソフトウェアエージェントがエージェントタブに表示されま

す。



ソフトウェアエージェントにおけるコレクションの場所

それぞれのファイルコレクションは、短い名前を持っています。この例では、fc_1383033439 です。ユーティリティ、スクリプトや、実行ファイルなどを含んだコレクションが以下に置かれることを意味しています。

```
%ProgramFiles%\pandora_agent\collections\fc_13830334393
```

コレクションは圧縮された形式でソフトウェアエージェントに送信されるため、ソフトウェアエージェントには、ファイルを解凍するための unzip.exe ツールが含まれている必要があることに注意してください。エージェントバージョン 3.2 以降、このツールは以下にインストールされています。

```
%ProgramFiles%\pandora_agent\utils
```

完全な “ 実際の ” パスを指定して、これらのファイルを利用してモジュールが動くようにする必要のあることを理解してください。各コレクションファイルは異なる場所に保存され、異なるコレクションファイルが互いに上書きまたは競合するのを防ぎます。

コレクション制御システムは md5 ハッシュに基づいており、エージェント設定ファイルの管理と同様です。Pandora FMS ウェブコンソールでコレクションを作成すると、md5 ハッシュが作成され、ソフトウェアエージェントに送信されます。この md5 は、ソフトウェアエージェントではなく Pandora FMS ウェブコンソール側のコレクションに変更がある場合にのみ更新されます。したがって、エージェントでローカルに行われたコレクションの変更は、コレクションがウェブコンソールで変更されない限りそのまま残ります。

ウェブコンソール側でコレクションに変更が加えられると md5 が再計算され、エージェント内の既存の設定と一致しない場合は、コレクションの最後の設定が適用され、以前の設定が上書きされ、コレクションに対してローカルで行った変更は破棄されます。

コレクションに含まれるファイルを使用するモジュールを使用する場合は、その固定識別子を使用して、コレクションを含むディレクトリのみを参照してください。これは [プラグインモジュール](#) を使用した例です:

Resources / Manage agents / Modules

KEPLER

✓ Base options

Using local component: --Manual setup--

Name: Disabled Module group:

Type:

Warning threshold: Min. Max. Inverse interval Percentage

Critical threshold: Min. Max. Inverse interval Percentage

Historical data:

Data configuration:


```
module_begin
module_name DiskFree%_C
module_type generic_data
module_description
module_plugin_script //B "%ProgramFiles%\pandora_agent\collections\fc3\df_percent.vbs"
module_end
```


Load basic





ファイルコレクションと監視ポリシー




個々のエージェントコレクションと同じように機能しますが、コレクションを特定のエージェントに適用する代わりに、ポリシーに適用します。

Collection
KEPLER

Free text for search (*) Search 

 **SUCCESS**
Collection added successfully

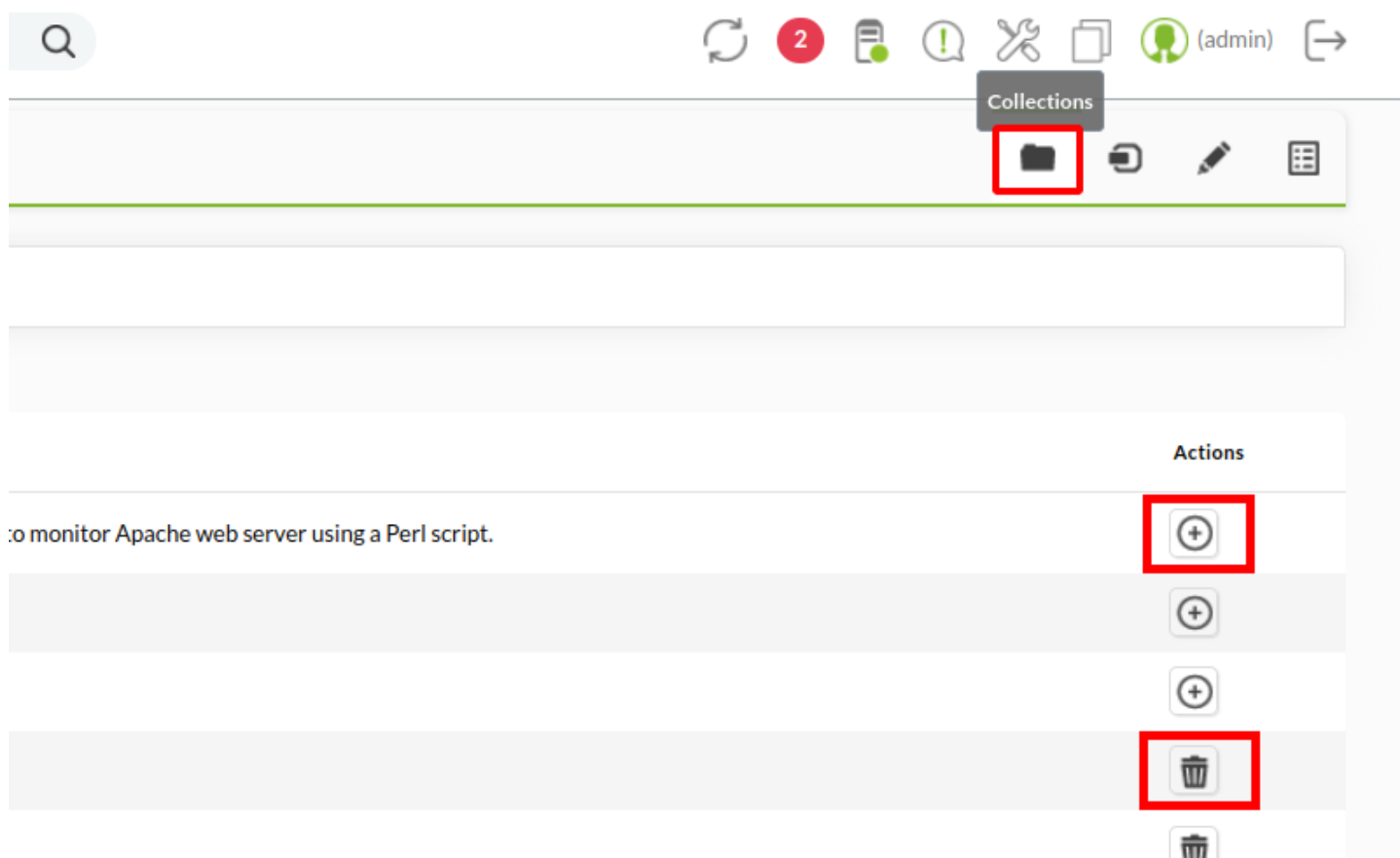
Name	Short name	Description	Status	Add
 Apache Enterprise Plugin	apache_plugin	Apache Enterprise Plugin to moni... server using a Perl script. 		

P.	Name	Dir	Description	Status	Remove
	File collection example	FCE	For documentation purpose		






コレクションを管理および同期するには、[こちらを参照してください](#)。

サテライトサーバファイルコレクション

E サーバ(Servers) → サーバ管理(Manage servers) メニューをクリックし、コレクションが追加されるサテライトサーバのリモート設定アイコンをクリックします。コレクション(Collections) タブをクリックし、使用可能なコレクションの一覧で、アクション(Actions) 列の + アイコンをクリックして、それぞれのコレクションを追加します。ごみ箱アイコンをクリックして、追加したコレクションを削除することもできます。



The screenshot shows the Pandora FMS web interface. At the top, there is a search bar and a navigation menu with icons for refresh, notifications (2), help, settings, and user profile (admin). A 'Collections' dropdown menu is open, showing a folder icon highlighted with a red box. Below this, a table lists monitoring actions. The first row is highlighted and contains the text 'to monitor Apache web server using a Perl script.' The 'Actions' column for this row has a '+' icon highlighted with a red box. The second row has a '+' icon. The third row has a '+' icon. The fourth row has a trash icon highlighted with a red box. The fifth row has a trash icon.

	Actions
to monitor Apache web server using a Perl script.	
	
	
	
	

変更を保存すると、数分後に、追加されたコレクションとそれぞれの短い名前で作成された新しいセクションが設定ファイルに表示されます。

Configuration


```
# Threads dedicated to WMI polling
wmi_threads 5

# Secondary server configuration
# =====

# If secondary_mode is set to on_error, data files are copied to the secondary
# server only if the primary server fails. If set to always, data files are
# always copied to the secondary server.
#secondary_mode on_error
#secondary_server_ip localhost
#secondary_server_path /var/spool/pandora/data_in
#secondary_server_port 41121
#secondary_transfer_mode tentacle
#secondary_server_opts

#INIT add_host
add_host 192.168.50.45 192.168.50.45
#INIT ignore_host
ignore_host 192.168.50.9
#INIT delete_host
delete_host 192.168.50.5

# File collections
file_collection test5
file_collection test2
```

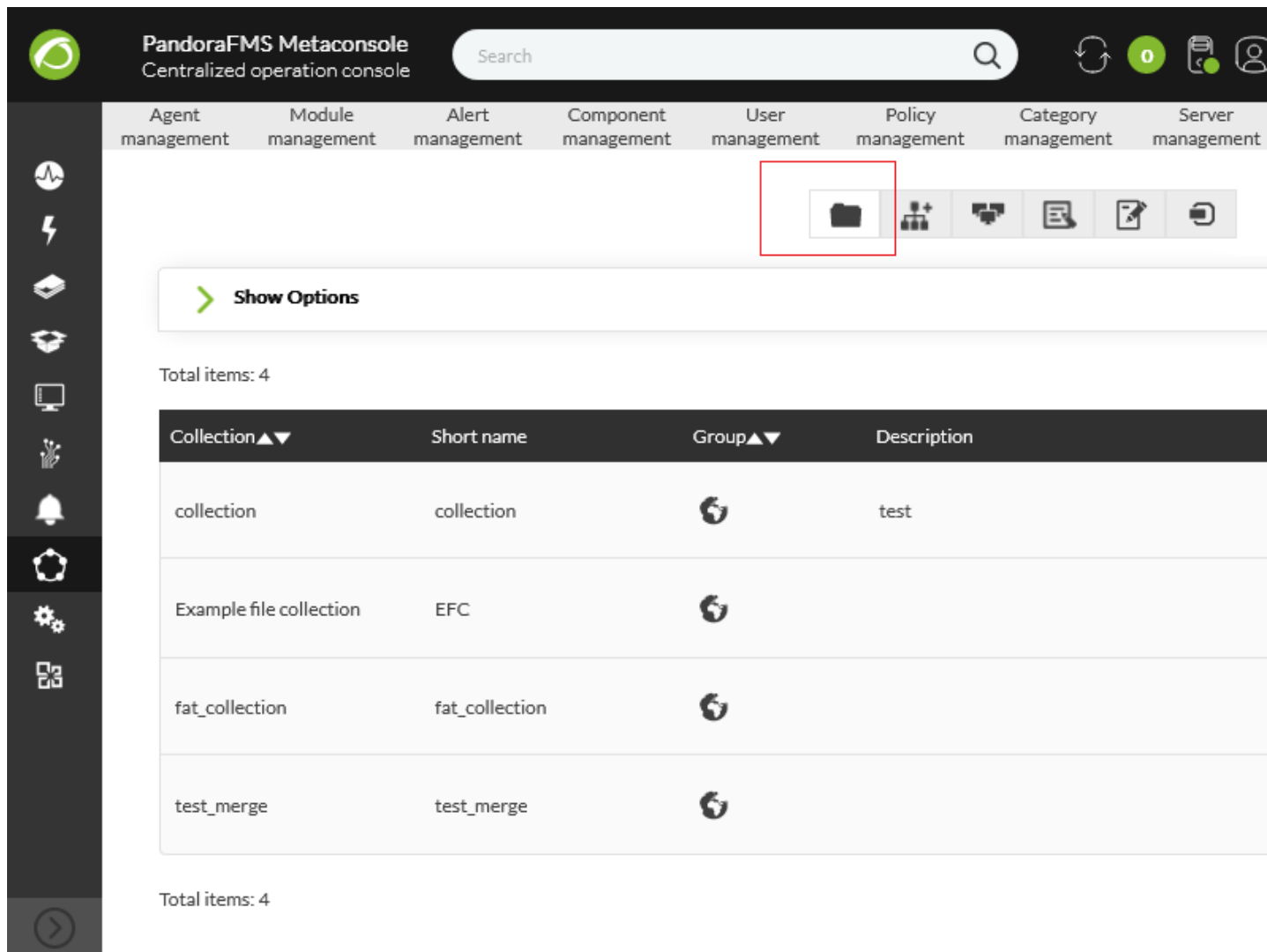
Update 

コレクションの管理と同期はこちらの章を参照してください。

メタコンソールでのファイルコレクション

Pandora FMS 729 OUM からは`[[:ja:documentation:pandorafms:command_center:01_introduction|メタコンソール]]`からコレクションの中央管理ができます。それには、中央管理(Centralized management) → エージェント管理(Agent management) メニューに移動し、コレクショ

ン(Collections) タブをクリックします。



The screenshot displays the PandoraFMS Metaconsole interface. At the top, there is a search bar and navigation tabs for Agent management, Module management, Alert management, Component management, User management, Policy management, Category management, and Server management. A red box highlights a folder icon in the top navigation bar. Below this, there is a 'Show Options' button and a table listing collections. The table has four columns: Collection, Short name, Group, and Description. There are four rows of data. Below the table, it says 'Total items: 4'.

Collection▲▼	Short name	Group▲▼	Description
collection	collection		test
Example file collection	EFC		
fat_collection	fat_collection		
test_merge	test_merge		

ウェブコンソールと同じようにコレクションを管理および同期するには、[こちらの章を参照してください](#)。

設定の複製

設定の複製(Configuration duplication) オプションを使用すると、[リモート設定](#) が有効になっているソフトウェアエージェントから `pandora_agent.conf` ファイルを別のソフトウェアエージェントにコピーできます。

Configuration

DUPLICATE CONFIGURATION

Source Group: All

Source Agent: KEPLER

Destination agent(s):

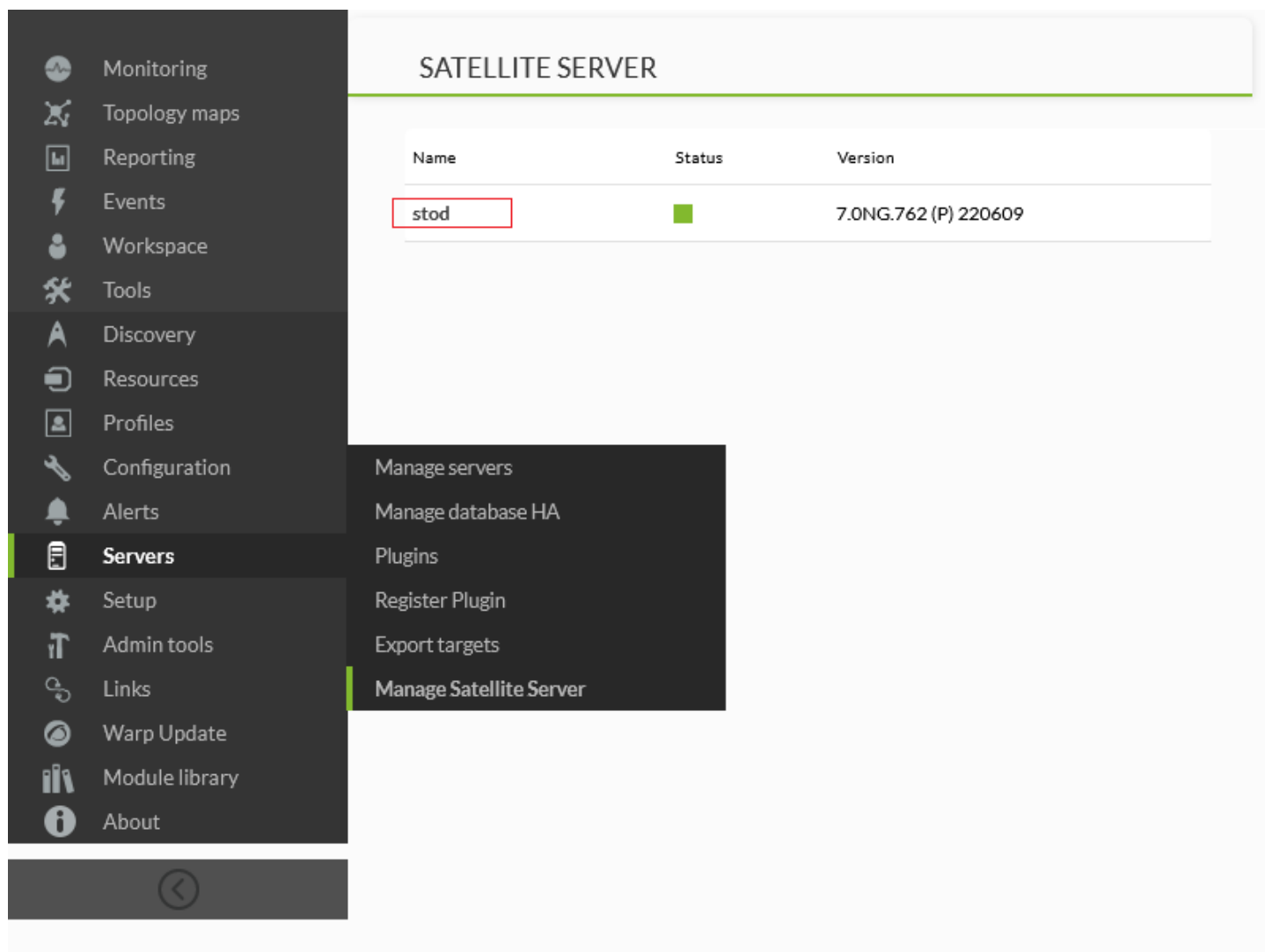
- 1
- 10
- 100
- 101
- 102
- 103
- 104
- 105
- 106
- 107

Replicate configuration >

- ソースグループ(Source Group) を利用して、エージェントが属するグループでエージェントをフィルタします。
- ソースエージェント(Source Agent) でコピーする設定を含むエージェントを選択します。
- 対象エージェント(Destination agent(s)) で一つもしくは複数のエージェントを選択します。
- 変更を適用するには、設定の複製(Replicate configuration) ボタンを押します。

サーバ

サテライトサーバ管理



The screenshot shows the Pandora FMS web interface. On the left is a dark sidebar menu with various navigation options. The 'Servers' option is highlighted with a green bar. A sub-menu is open under 'Servers', listing options like 'Manage servers', 'Manage database HA', 'Plugins', 'Register Plugin', 'Export targets', and 'Manage Satellite Server', which is currently selected. The main content area is titled 'SATELLITE SERVER' and contains a table with the following data:

Name	Status	Version
stod	■	7.0NG.762 (P) 220609

サーバ(Servers) → サテライトサーバ管理(Manage Satellite Server) メニューで、ウェブコンソールからサテライトサーバを管理できます。名前をクリックすると、対応する 認証情報ボックス を管理できます。

サーバ管理(Manage servers) オプションとの唯一の違いは、どちらも同じルートメニューにあります。サーバ管理(Manage servers) を介して 各サテライトサーバの固有データも編集できることです。

UPDATE SERVER

Name	stod
IP Address	<input type="text"/>
Description	Autogenerated at startup
Type	Satellite
Execute server	<input type="checkbox"/>
Port	<input type="text"/> ⓘ

Update 

✓ Credential boxes



INFORMATION

No data

Add 

プラグイン

サーバ(Servers) → プラグイン(Plugins)

- **プラグインサーバ**が有効になっている必要があります。
- **Pandora FMS Web コンソール**で、登録されたプラグインの一覧表示、およびそれらの作成、変更、削除ができます。
- コンソールがノードの場合は、登録されたプラグインの一覧表示のみ可能で、管理は **メタコンソール**にアクセスする必要があります。

登録されたプラグインの一部(またはすべて)には鍵のアイコンが付いている場合は、一部のモジュールがそのプラグインを使用しており、エラーを避けるために編集が無効になっています。プラグインの動作を変更すると、新しいプラグインになるので、新しい名前をコピーしてから、新しいプラグインを登録することをお勧めします。

Servers / Plugins
















PLUG-INS REGISTERED ON PANDORA FMS ?



Name	Type	Command	Op.
DNS Plugin	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/dns_plugin.sh	
IPMI Plugin	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/ipmi-plugin.pl	
MySQL Plugin	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/mysql_plugin.sh	
Network bandwidth SNMP	Standard	perl /usr/share/pandora_server/util/plugin /pandora_snmp_bandwidth.pl	
Packet Loss	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/packet_loss.sh	
SMTP Check	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/SMTP_check.pl	
SNMP remote	Standard	perl /usr/share/pandora_server/util/plugin/snmp_remote.pl	
UDP port check	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/udp_nmap_plugin.sh	
Wizard SNMP module	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/wizard_snmp_module	
Wizard SNMP process	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/wizard_snmp_process	
Wizard WMI module	Standard	/usr/share/pandora_server/util/plugin/wizard_wmi_module	

[Add >](#)

NG 765 バージョン以降: デフォルトで Pandora FMS にインストールされているプラグインには 削除ボタン(アイコン

)がありません□







Type	Command	Op.
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/dns_plugin.sh</code>	
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/ipmi-plugin.pl</code>	
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/mysql_plugin.sh</code>	 
Standard	<code>perl /usr/share/pandora_server/util/plugin/pandora_snmp_bandwidth.pl</code>	
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/packet_loss.sh</code>	 
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/SMTP_check.pl</code>	
Standard	<code>perl /usr/share/pandora_server/util/plugin/snmp_remote.pl</code>	
Standard	<code>echo 1</code>	 
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/udp_nmap_plugin.sh</code>	
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/wizard_snmp_module</code>	
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/wizard_snmp_process</code>	
Standard	<code>/usr/share/pandora_server/util/plugin/wizard_wmi_module</code>	

追加(Add) ボタンで新しいプラグインを追加でき、アイコン  でそれらを編集できます。  アイコンで、コレクションの添付にアクセスします。ここには、削除、編集、およびダウンロードのための同様のオプションがあります。バージョン 769 以降では、添付ファイルまたはプラグインの完全なパスを確認し、コピーするためのボタンもあります。

Servers / Plugins

INDEX OF ATTACHMENT/PLUGIN

Index of attachment/plugin

Name	Last modification	Size	Actions
 index.html	May 24, 2022, 11:33 am	37 B	   
 pfms_plugin_pfms_dokuwiki_source_code			

Real path

Real path to plugin execution is:
/var/www/html/pandora_console/attachment/plugin/index.html

Copy >

技術リファレンスの章の [サーバプラグインの開発](#) のガイドラインを参照してください。

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)